

進和建設工業株式会社、創業58年の感謝を込めた 「創業感謝まつり」を開催します

進和建設工業株式会社(本社:大阪府堺市北区、代表取締役社長:西田芳明、以下:進和建設工業)は、2025年12月9日(火)、地域の皆さん、お取引先、オーナー様へ日頃の感謝をお伝えする「創業感謝まつり」を本社にて開催いたします。

当社は今年で創業58年を迎えました。これまで堺市百舌鳥の地で事業を継続できたのは、地域の皆さまの支えがあってこそです。今回の創業感謝まつりは、その“ありがとう”的気持ちを地域へお返しする取り組みとして実施するものです。

■開催の背景

進和建設工業では、建物の提供にとどまらず、まちの賑わい創出やコミュニティ形成にも力を入れてきました。建設会社として地域の暮らしに密接に関わる中で、地域の方々やオーナー様、取引先企業とのつながりをより深めたいという思いから、毎年12月9日に創業祭を開催しています。

昨年の創業祭には平日開催にもかかわらず200名以上が来場し、会場全体が“文化祭のような雰囲気”に包まれました。地域の子どもたちやご家族、オーナー様より「毎年楽しみにしている」「地域の人が集まる場所があって嬉しい」などの声をいただき、地域密着企業としての役割を再認識する機会となりました。



昨年のイベントの様子

■今年の主な取り組み

今年は、建設会社としての特徴を生かした体験を充実させました。初めての取り組みとして、木工ワークショップ(クリスマスツリーブル)を実施し、子どもたちにものづくりの楽しさを体験していただきます。

また、屋台は「進和カレー」の復活やパンケーキ、チョコバナナ、芋煮など新メニューをそろえ、社員が調理を担当します。さらに、オーナー農家から直接買い付けた野菜を並べたマルシェも規模を拡大し、地域の食と農に貢献します。

子ども向け企画として、自社施工のシェルタールームを開放し、こま回しや黒ひげ危機一髪、ジンガといった昔遊びを社員が教える体験コーナーを設けるなど、世代を超えて交流できる場をつくります。

—地域との歩みを可視化する展示

当社がこれまでに手掛けてきた400棟以上の賃貸住宅や建物の実績をパネルとして展示し、地域に積み重ねてきた歴史を振り返るコーナーを設けます。また、過去3年間にメディアに掲載された取り組みも初めて展示し、地域とともに挑戦し続けてきた姿勢を知っていただく機会とします。

■来場見込みと体制

今年は昨年を上回る200名以上の来場を見込み、屋台・体験・展示あわせて20以上の企画を実施します。当日の運営には30名以上の社員が携わり、地域の皆さんをお迎えいたします。

■社会的意義

進和建設工業は「進和100VISION」を掲げ、100年続く企業・100億円企業を目指し、建設・不動産のあらゆる課題に応える“ファーストコールカンパニー”を目指しています。その出発点となるのが、地域との確かな信頼関係と、地域に必要とされる企業であることです。

「創業感謝まつり」は、地域の皆さんやオーナー様、取引先への感謝を伝えるだけでなく、進和が大切にしてきた“まちづくりの姿勢”を地域に開く場でもあります。社員が運営する屋台、木工ワークショップ、昔遊び体験、施工400棟の展示などを通じて、これまで地域とともに積み重ねてきた歩みを“見える化”し、次の世代へつなぐ取り組みです。

地域とともに未来をつくる企業として、その姿勢を示すこと。それが本イベントの大きな意義です。

■代表コメント



代表取締役 会長 西田芳明

「進和建設が58年続いてこられたのは、地域の皆様、オーナー様、取引先の皆様のおかげです。この日は、その“ありがとう”を社員全員でお伝えする特別な日です。建物だけでなく、地域のにぎわいをつくる企業でありたいと考えています。」

【イベント概要】

名称:進和建設工業 創業感謝まつり
開催日:2025年12月9日(火) 12:00~16:00
場所:進和建設工業株式会社
(堺市北区百舌鳥梅町1-30-1)
対象:地域住民・お客様・取引先・関係業者
内容:屋台、マルシェ、木工ワークショップ、昔遊び体験、施工実績展示、メディア展示ほか